

北山フラスティック倶楽部2020

PIANO RECITAL



INON BARMITANI

マエストロアラン・ギルバートが惚れ込む異才

知性と情熱が絡み合う驚異のピアニズム

イノン・バルナタン
ピアノ・リサイタル

©Marco Borggreve

タイム・トラベル

“組曲による変奏曲” — 時を超えた組曲 — “Variations on a suite” The time traveller suite

J.S.バッハ: トッカータ ホ短調 BWV914 ヘンデル: 組曲 ホ長調 HWV430よりアルマンド ラモー: 組曲 イ短調よりクーラント
クープラン: クラヴサン曲集 第12組曲よりアタラント ラヴェル: 「クープランの墓」よりリゴドン アデス: ブランカ変奏曲
リゲティ: ムジカ・リチェルカータより 第11番、第10番 バーバー: ピアノ・ソナタ 変ホ短調 作品26より 第4楽章 フーガ
ブラームス: ヘンデルの主題による変奏曲とフーガ op.24

Bach: Toccata in E minor, BWV914 / Handel: Allemande from Suite in E Major, HWV430 / Rameau: Courante from Suite in A minor / Couperin: L'Atalante from Pieces de clavecin No.12
Ravel: Rigaudon from Le tombeau de Couperin / Adès: Blanca Variations / Ligeti: Musica Ricercata No. 11 and 10 / Barber: Fugue from Sonata in E-flat minor, op.26
Brahms: Variations & Fugue on a Theme by Handel, op.24

2020

6.25

[木] 19:00開演 (18:30開場)

京都コンサートホール

アンサンブルホールムラタ

全席指定: 一般 5,000円 / U25 2,000円 / 会員* 4,500円

会員先行: 2/9(日) 10:00~

一般発売: 2/16(日) 10:00~

* 京都コンサートホール・ロームシアター京都Club(会費1,000円)と京響友の会の会員が対象。

主催: ヒラサ・オフィス

共催: 京都コンサートホール(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)・京都市

後援: 村田機械株式会社

* 未就学児の入場はご遠慮ください。* 都合により曲目等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。* U25チケットで入場される際は、証明証のご提示をお願いする場合がございます。

● チケットのご予約・お問合せ

京都コンサートホール 075-711-3231

[10:00~17:00 / 第1・第3月曜休(休日の場合は翌平日)]

● 24時間いつでも!

オンラインチケット購入 京都コンサートホール

検索

● プレイガイド

e+(イープラス) <http://eplus.jp>

ロームシアター京都 075-746-3201 (10:00~19:00 / 年中無休 *臨時休館日を除く)



「非凡な感受性を持つ演奏家だ」
アレックス・ロス ニューヨークカー誌

INON BARNATAN PIANO RECITAL



ユニークかつ知的なプログラミングで

唯一無二のリサイタルを創り出すバルナタン。

今回のキーワードは「**組曲**」と「**変奏曲**」。

17世紀から21世紀まで、時代を超えた作曲家の作品が並びました。

組曲からの抜粋など、複数の曲からなる楽曲から選び抜いた作品を、バルナタンの感性で再び組み合わせ、

いわばバルナタン編集による新たな「組曲」が提示されています。

しかも、そこには「変奏曲」というキーワードも隠されているのです。

まさにバルナタン節炸裂のプログラミング。

バルナタン・ワールドにご期待ください。

イノン・バルナタン (ピアノ) Inon Barnatan, Piano

1979年テルアビブ生まれ。3歳でピアノを始め、11歳でオーケストラ・デビューを果たした。ヴィクトル・デレヴィアンコ、マリア・クルチョ、ロンドンの王立音楽院のクリストファー・エルトンに師事した。以後、今日に至るまでレオン・フライシャーの薫陶を受けている。現在、ニューヨーク在住。

「同世代で最も優れたピアニストのひとり」(ニューヨーク・タイムズ紙)と評され、繊細な感受性、知的な音楽性、そして極めて高い芸術性が称賛されているピアニスト、イノン・バルナタン。

ロンドンのウィグモア・ホール、サウスバンク・センター、ニューヨークのカーネギー・ホールなどでリサイタルを行うほか、チェロ奏者アリサ・ワイラースタインのリサイタル・パートナーを務めるなど室内楽にも積極的に取り組み、世界的ソプラノ歌手ネ・フレミングとも共演している。

世界の一流オーケストラとの共演も数多く、ニューヨーク・フィル、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、NDRエルブフィル、ロンドン・フィル、イスラエル・フィル、ロサンゼルス・フィル、クリーヴランド管、フィラデルフィア管、シカゴ響、サンフランシスコ響などと共演している。

2009年エイヴリー・フィッシャー・キャリア賞、2015年リンカーン・センターよりマーティン・E・シガール賞を受賞。2014年シーズンより3年にわたり、ニューヨーク・フィルハーモニックの初代アーティスト・イン・アソシエーションを務めた。2019年7月にはカリフォルニアのラ・ホーヤ音楽協会が主催するサマーフェストの音楽監督に就任した。

リリースしたCDはいずれも高く評価されており、シューベルトのソナタでは「生まれながらのシューベルティアン」(グラモフォン誌)と称賛され、ソロ・アルバム「ダークネス・ヴィジブル」はニューヨーク・タイムズ紙の「ベスト・オヴ2012」の1枚に選ばれた。2019年にはアラン・ギルバート指揮アカデミー・オブ・セント・マーティン・イン・ザ・フィールズと収録したベートーヴェンのピアノ協奏曲全集(全2集)の第1集がリリースされ、「レコード芸術」特選盤に選ばれている。

日本では、2016年1月、アラン・ギルバート指揮/都響に招かれ、ベートーヴェンのピアノ協奏曲第3番を演奏、絶賛を博した。その結果、2017年4月にも招かれ、東京と大阪でラフマニノフのバガニエーニ狂詩曲を共演。2018年6月には、東京でのデビューリサイタルを開催、絶賛を浴びた。

©Marco Borggreve

ワイラースタインからの信頼も厚いバルナタンが満を持してベートーヴェンの協奏曲を録音!



ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第1集

レコード芸術
特選盤

CD 1

- ①ピアノ協奏曲第1番 八長調 Op.15
- ②ピアノ協奏曲第3番 八短調 Op.37

CD 2

- ③ピアノ協奏曲第4番 ト長調 Op.58
- ④ピアノ、ヴァイオリン、チェロと管弦楽のための協奏曲 八長調 Op.56

イノン・バルナタン(ピアノ)、アラン・ギルバート(指揮)、アカデミー・オブ・セント・マーティン・イン・ザ・フィールズ
④ステファン・ジャッキグ(ヴァイオリン)、④アリサ・ワイラースタイン(チェロ)
セッション録音:①-③2015年12月、④2017年9月/エア・スタジオ内リンドハースト・ホール(ロンドン)

●KKC-6102/3(2CD) ¥3,000 輸入盤・日本語帯・解説付

欧米での評価を上げるイスラエル出身のピアニスト、イノン・バルナタンが2020年のベートーヴェン・イヤーに合わせ満を持してピアノ協奏曲をリリースします。当アルバムはその第1弾でピアノ協奏曲第1、3、4番と三重協奏曲を収録しております。第2弾は第2番&第5番「皇帝」です。(2020年5月リリース予定)



Beethoven Piano Concertos Part 1
Inon Barnatan Alan Gilbert

ACADEMY OF ST. MARTIN IN THE FIELDS